

②-2 復職届 (見本)

西暦の表記方法: 2000年代 -「Z」、1900年代 -「Y」 (半角大文字)

作成日 ○○○○年○月○日

A	B	C	D	E	F	G	H	I	N	O	BJ
届書番号	契約番号	事業所番号	月額変更年月日	加入者番号	CD	生年月日	基加区分(1)	標準給与月額(1)	基加区分(2)	標準給与月額(2)	プロセス明細出力サイン
"172"を 入力	各事業所に付 した契約番号 を入力 80218 80219 88001 88002 88003	各事業所ご とに付した番 号	復職日を入力 先頭に「Z」 年: 西暦下2桁 月日: 4桁入力 【例】 2019年1月15日 →Z190115		漢字氏名を入力	先頭に「Y」 年: 西暦下2桁 月日: 4桁入力 【例】 1985年5月1日 →Y850501	"1"を入力 (給付用)	給付用 基礎賃金を入力 千円未満は千円に 切り上げ 上限650,000円	"2"を入力 (掛金用)	掛金用 標準給与月額(1)と 同額	システム送信の確認 を知らせるサインで "1"を入力
172	8****	330	Z190115	123330	日産 花子	Y850501	1	305000	2	305000	1
172	8****	330	Z190201	111330	横浜 一郎	Y750707	1	250000	2	250000	1

見本

同額

②-2 復職届【入力欄】

*上記(見本)を参考に該当者を入力して下さい。

作成日 2021年2月24日

届書番号	契約番号	事業所番号	月額変更年月日	加入者番号	漢字氏名	生年月日	基加区分(1)	標準給与月額(1)	基加区分(2)	標準給与月額(2)	プロセス明細出力サイン
172	8****						1		2		1
172	8****						1		2		1
172	8****						1		2		1
172	8****						1		2		1
172	8****						1		2		1
172	8****						1		2		1
172	8****						1		2		1
172	8****						1		2		1
172	8****						1		2		1
172	8****						1		2		1
172	8****						1		2		1

入力欄 (10件まで)

同額
1000円単位
上限650,000円

入力した件数が
表示されます。

届出件数 0件

○復職届のポイント

- ・復職届を登録することで、休職中に停止していた給付用の基礎賃金の積み上げを再開する
- ・D列(月額変更年月日)は復職日当日を入力
- ・I列・O列(標準給与月額)は基礎賃金を入力(千円未満は千円に切り上げ、上限650,000円)

第6グループのみ追加項目

T	U	Z	AA
基加区分(3)	標準給与月額(3)	基加区分(4)	標準給与月額(4)
"3"を入力 (第三給付用)	第三給付用	"4"を入力 (第三掛金用)	第三掛金用
3	150000	4	200000

・第6グループ(契約番号88001)は、基加区分(3)に第3給付用として「3」を、基加区分(4)に第3掛金用として「4」を入力し、標準給与(3)と(4)に金額を入力します。

(適用届入力時の注意) ・上段の(見本)を参考に【入力欄】に該当者を入力してください。
 ・10件まで入力可能ですが、件数が不足する場合は2つに分けるか、行を挿入し入力してください。
 ・各セルには入力規則が設けられています。見本の注意書き(赤字)をご確認の上、入力してください。また、入力規則の削除はしないでください。
 ・非表示のセルは表示させずにこのまま入力してください。
 ・固定項目オレンジのセル(A列、B列など)はあらかじめ値が入力がされています。
 ・日付は全て西暦入力となります。年は先頭に2000年代「Z」、1900年代「Y」(半角大文字)+下2桁、月日は4桁で入力してください。